

松戸市2020年東京オリンピック・パラリンピック
やさシティおもてなシティ推進
第2次行動計画

平成30年 5月

松戸市

目次

第1章	松戸市 2020 年東京オリンピック・パラリンピック やさシティおもてなシティ推進行動計画について	1P
	1 策定の趣旨	
	2 取り組み課題の考え方	
	3 推進行動計画の対象期間	
第2章	取り組みの4つの柱 ○重点項目	2～3P
第3章	第2次行動計画 ○骨子	
第4章	具体的な取り組み	5～6P

第1章 松戸市2020年東京オリンピック・パラリンピック

やさシティおもてなシティ推進行動計画について

1 策定の趣旨

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催決定後、本市では平成26年9月「東京オリンピック・パラリンピック推進本部」を設置し、平成27年11月に「松戸市2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた大会成功とやさシティおもてなシティ推進のための基本方針」（以下「基本方針」）を策定しました。

基本方針は、4つの重点課題と5つの基本方針、その取り組み課題をまとめたものです。「松戸市2020年東京オリンピック・パラリンピックやさシティおもてなシティ推進行動計画」は、この基本方針に沿い、具体的な取り組みを進めるために策定するものです。

この推進行動計画に基づき取り組みを推進し、その成果を大会後も持続するレガシー（未来への遺産）としていくことが重要です。

2 取り組み課題の考え方

基本方針における取り組み課題は2020年までの間の社会状況の変化などに対応して必要な追加、見直しを行います。推進行動計画はそれに連動し、策定していきます。

3 推進行動計画の対象期間

推進行動計画の対象期間は、2015（平成27）年度から2020（平成32年）年度までの期間とします。推進行動計画は、5年以上となる対象期間全体の取り組みをとらえながら、1～2年程度の期間に区分し、順次行動計画を策定していきます。

2020年を見据えた推進行動計画の策定イメージ

年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)
国際競技大会	●ラグビー W杯(イングランド) 9/18～10/31	●五輪・パラ (リオデジャネイロ) 五輪 8/5～8/21 パラ 9/7～9/18 ●冬季アジア 大会(札幌) 2/19～2/26	●冬季五輪 (ピョンチャン) 五輪 2/9～2/25 パラ 3/9～3/18	●サッカー W杯(ロシア) 6/14～7/15 ●ソフトボール 世界女子ソフト ボール選手権大会 (千葉) 8/2～8/12 ●アジア大会 (ジャカルタ) 8/18～9/2 ●バレー 女子世界選手権 (日本) 9/29～10/20	●ラグビー W杯(日本) 9/6～10/20	●プレ大会 (東京) ●五輪・パラ (東京) 五輪 7/24～8/9 パラ 8/25～9/6	●関西ワール ドマスターズ ゲームズ 5/15～5/30 ●冬季五輪 (北京)
計画期間	第1次行動計画		第2次行動計画		第3次行動計画		

第2章 松戸市2020年東京オリンピック・パラリンピック

やさシティおもてなシティ推進行動計画

- 【1】 市民意識啓発、オリンピック・パラリンピック教育等を進め、未来を支える人材を育成する。《**人材育成**》
- 【2】 歴史とおもてなしに支えられた松戸文化の発信、松戸らしさ・やさシティおもてなシティを推進し、地域創生を進める。《**文化プログラム**》
- 【3】 海外チームの事前キャンプ受入れとスポーツを通じた国際交流を促進し、本市の国際化を進める。《**スポーツ交流**》
- 【4】 市に関係する選手の応援・支援、スポーツ科学の活用を行い、スポーツ文化、競技環境の充実・向上を進める。《**選手応援**》

○重点項目

- 【1】 市民意識啓発、オリンピック・パラリンピック教育等を進め、未来を支える人材を育成する。

No	項目	関係課
1	「夢の教室」市立小学校全校5年生を対象に実施する	オリパラ推進課 スポーツ課
2	スポーツイベント・講演会などを実施するほか 東京2020音頭の周知も行い、機運を醸成する	オリパラ推進課
3	オリンピック・パラリンピック教育推進校の取り組みを 支援する	指導課
4	国・県等と市独自のボランティア育成に取り組む (通訳・観光案内・大会運営協力など)	オリパラ推進課
		生涯学習推進課

- 【2】 歴史とおもてなしに支えられた松戸文化の発信、松戸らしさ・やさシティおもてなシティを推進し、地域創生を進める。

No	項目	関係課
1	推進会議を開催し、市内4大学・関係団体の連携促進を 図る	オリパラ推進課
2	松戸まつり等のイベントの際、ホストタウンに関する情 報を体験型にするなど創意工夫する (オリパラカフェ)	オリパラ推進課
3	Beyond2020プログラム、東京2020オリンピックアードの 実施に積極的に取り組む	オリパラ推進課
4	大会聖火リレーの誘致に取り組む	オリパラ推進課

【3】海外チームの事前キャンプ受入れとスポーツを通じた国際交流を促進し、本市の国際化を進める。

No	項目	関係課
1	事前キャンプの受け入れ準備（具体的な合意）を行う	オリパラ推進課
2	ホストタウン交流事業の実施を行う	オリパラ推進課

【4】市に関係する選手の応援・支援を行い、スポーツ科学の活用、スポーツ文化、競技環境の充実・向上を進める。

No	項目	関係課
1	選手応援基金（スポーツ基金）への寄付募集を行う	スポーツ課
2	スポーツ施設のメンテナンスを行う	スポーツ課
3	市に関連する選手の応援・支援を行う	オリパラ推進課 スポーツ課

第3章 松戸市2020年東京オリンピック・パラリンピック

やさシティおもてなシティ推進 第2次行動計画（～2018年度）

○骨子

- 【1】意識啓発、オリンピック・パラリンピック教育等を行い、未来を支える人材育成を進める
 - ▶ 市民意識啓発の効果的な実施に向けた検討を行い、各種取組みを展開する
 - ▶ オリンピック・パラリンピック教育の拡大実施に向けて、取組みを進める
 - ▶ 大会やスポーツに関係するボランティア育成の取組みを進めるとともに、市民参画を促進するための検討を行う

- 【2】歴史とおもてなしに支えられた松戸文化の発信、やさシティおもてなシティの推進により地域創生に取り組む
 - ▶ 文化庁や大学や各団体・組織との連携を図りながら、文化プログラムに着手し、地域ブランドの向上のための取組みを進める
 - ▶ 松戸文化や観光等について、多言語表記に留意し、各団体・組織、大学と連携しながら様々な場面で情報発信を行う

- 【3】海外チームの事前キャンプの誘致と、スポーツを通じた国際交流を促進する
 - ▶ 事前キャンプ受入れに向け、対象国との交渉を進める
 - ▶ ホストタウン登録や国際スポーツ交流等を契機として、対象国の大使館、関係団体等との新たな交流を進める
 - ▶ 街づくり部、建設部等と連携し、事前キャンプ受入れ施設周辺の環境整備を進める

- 【4】市に関係する選手の応援・支援を拡大し、スポーツ科学の普及・活用を進める
 - ▶ 2020年に向けた選手の応援・支援の充実・拡大を進める
 - ▶ 2020年を視野に入れた、スポーツ環境の整備・向上を進める
 - ▶ 障がい者スポーツの普及や環境整備に取り組む
 - ▶ スポーツ・健康づくりの普及・促進、スポーツ科学の活用を進める

第2次行動計画（～2018年度）

○具体的な取り組み

- 【1】意識啓発、オリンピック・パラリンピック教育等を行い、未来を支える人材育成を進める
- ▶ 市民意識啓発の効果的な実施に向けた検討を行い、各種取り組みを展開する
 - ◇ 大学や関係団体と連携した意識啓発講演会、関連品等の展示会開催
 - ◇ 七草マラソン等、各種スポーツイベントを契機とした啓発
 - ◇ 重点的な取り組み課題をテーマとした、関係者向けの研修会の実施
 - ◇ 各大学等で行う生涯学習講座等での意識啓発
 - ◇ 様々な状況に応じた啓発方法の検討と、効果的、積極的な情報発信

 - ▶ オリンピック・パラリンピック教育の拡大実施に向けて、取り組みを進める
 - ◇ アスリートと交流する「夢の教室」の本格実施
 - ◇ オリンピック・パラリンピック教育推進校の取り組みを支援する

 - ▶ 大会やスポーツに関係するボランティア育成に向けた取り組みや、市民参画の進め方の検討を進める
 - ◇ ボランティア育成の進め方や、シニア世代・大学等の幅広い人材が活躍できる仕組みや取り組みの推進
 - ◇ 「おもてなしボランティア研修会」等の周知、検討
 - ◇ 小金地区でのボランティア育成事業やまつど地域活躍塾等の取り組みの推進
- 【2】歴史とおもてなしに支えられた松戸文化の発信、やさシティおもてなシティの推進により地域創生に取り組む
- ▶ 文化庁や大学や各団体・組織との連携を図りながら、文化プログラムに着手し、地域ブランドの向上のための取り組みを進める
 - ◇ Beyond2020プログラム、東京2020応援文化オリンピックアードの実施
パラダイス・エア、松戸市国際文化祭、大学祭等での実施
 - ◇ 文化活動を支援・促進する組織の育成・強化

 - ▶ 松戸文化や観光等について、多言語表記に留意し、各団体・組織、大学等と連携しながら様々な場面で情報発信を行う
 - ◇ 大学とスポーツ団体、大会組織委員会等との連携
 - ◇ 東京都内の自治体や各団体・組織、大学との連携の促進

- 【3】海外チームの事前キャンプの誘致と、スポーツを通じた国際交流を促進する
- 事前キャンプ受入れに向け、対象国との交渉を進める
 - ◇ ルーマニア、ドミニカ共和国等の視察受入れ、訪問団派遣等による交渉、交流
 - ◇ ドミニカ共和国
女子バレーボール世界選手権での交流等の準備体制整備
 - ◇ ルーマニア 松戸市七草マラソン大会等での交流
 - ホストタウン登録や国際スポーツ交流等を契機として、対象国の大使館、関係団体等との新たな交流を進める
 - 街づくり部、建設部等と連携し、事前キャンプ受入れ施設周辺の環境整備を進める
- 【4】市に関係する選手の応援・支援を拡大し、スポーツ科学の普及・活用を進める
- 2020年に向けた選手の応援・支援の充実・拡大を進める
 - ◇ スポーツ振興基金を活用した選手応援事業
 - ◇ 選手の意向や練習環境等を反映した支援事業の充実・拡大
 - 2020年を視野に入れた、スポーツ環境の整備・向上を進める
 - ◇ 運動公園体育館、野球場等の環境整備
 - 障がい者スポーツの普及や環境整備に取り組む
 - ◇ 障がい者スポーツの普及・啓発を進める
 - ◇ 千葉県障がい者スポーツ協会や特別支援学校との連携
 - ◇ 障がい者スポーツ支える仕組みづくりの検討
 - スポーツ・健康づくりの普及・促進、スポーツ科学の活用を進める
 - ◇ 大学、企業等のスポーツ科学を活かす取組みの実施
ラグビー・オープンアカデミー（タグ・ラグビー等）
医学的歯科学の活用（マウスピース等）
クライミングスポーツの普及
 - ◇ スポーツや健康づくりを身近にする
まつど健康マイレージ事業の推進
モリヒロフェスタ等のイベントでのスポーツ
 - ◇ スポーツ・ツーリズム等、スポーツを通じたまちづくりの検討